

## GL 専用プライマー強サビ用施工仕様書

<2 液反応硬化形エポキシ樹脂系（錆止め）下地材>

※優れた付着力と防錆力を発揮し、ブラスト処理が不可能な場所にも適しています。

### (1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布 回数	塗装間隔時間 (20℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・下地処理は 2 種ケレン以上行ってください。 ・塗膜面の油分、塵埃、水分等の付着物は完全に除去し、十分に乾燥させて下さい。					
下塗り	GL 専用プライマー強サビ用 主剤：15.3kg 硬化剤：2.7kg	0.2～0.3	1～2	16～168 時間以内 (7 日)	塗料シンナー 0～12% (0～2 L)	はけ ウールローラー
上塗り	アドグリーンコート G L	0.15	2	3 時間以上	無希釈	はけ ローラー（中毛） エアレス

注）上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注）下地材の希釈はローラー、刷毛塗り 1～2 L、エアレス塗装は 0～1 L とします。

注）下地材は主材と硬化剤を指定の割合に混ぜ合わせ、指定量の専用シンナー「塗料用シンナー」で均一に薄めて下さい。

1 回の練り混ぜ量は、可使時間（5 時間/20℃）に使いきれの量とし、練り混ぜ後約 30 分（20℃）放置熟成して下さい。

注）下塗りは、ローラー、刷毛塗り又はエアレス塗装とし、だれ・塗り残しのないように塗り付けてください。

注）塗装間隔が長くなると密着不良となるので規定範囲内で塗り重ねて下さい。尚、規定以上経過した場合は、塗膜表面をサンドペーパーで研磨しウエス等で拭いてから再塗装して下さい。

注）下地材塗装終了後の使用器具は直ちに専用シンナーで洗浄して下さい。一度硬化すると再びシンナーでは溶けなくなるので注意して下さい。

### (2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	GL 専用プライマー強サビ用	18 kg セット 主剤 15.3 kg 硬化剤 2.7kg	66 m <sup>2</sup> ～90 m <sup>2</sup> /缶
上塗り材	アドグリーンコート G L	14 kg/缶	90 m <sup>2</sup> /缶

### 使用上の注意事項

- 1) 低温時（5℃以下）、多湿時（85%以上）での塗布は避けて下さい。（上塗りの艶引け等が発生する要因となる。）
- 2) 各標準施工仕様に準じて所要量及び間隔時間を厳守して下さい。
- 3) 塗装中及び塗装後 6 時間以内に降雨、積雪、結露、強風等が予想される場合は、施工を避けて下さい。
- 4) 材料は直射日光下を避け、40℃以下の冷暗所で保管し、屋外または換気の良いところでのみ使用して下さい。
- 5) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 6) 材料を取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法を厳守して下さい。
- 7) 下地材開缶後は、空気中の水分と反応しますので速やかに使用して下さい。一度開封した材料は、再度栓を閉めてもゲル化する場合があります。
- 8) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS（化学物質等安全データシート）を参照下さい。